

蛍光塗装

適用部位：

仕上げの種類	蛍光塗装
塗装略号	—
素材の種類	不明
旧塗膜の種類	旧塗膜あり（不明）

シンロイヒ株式会社
鎌倉市台2-19-12
TEL0467(43)2121

ネオンシャイン

1. 塗装場所 現地

2. 使用材料一覧表

	塗料名	商品名	希釈シンナー
1	アクリル樹脂系エマルジョンペイント	S H水性シーラー	水道水
2	アクリルウレタン系エマルジョン塗料	ネオンシャイン	水道水
3	合成樹脂エマルジョン塗料	ネオンシャイン クリヤー	水道水

3. 塗装仕様

工程	商品名	塗回数	色相	混合比率 (重量比)	希釈率 (重量比)	塗装方法	標準使用量 (kg/m ² /回)	塗装間隔 (20℃)
素地調整	1. 活膜部はサンドペーパーを用いて入念に目粗し、塗り重ね塗膜の足掛かりを確保する。 2. ゴミ、油脂分などの付着物をワイヤーブラシ、ウエス、シンナーなどで除去し、乾燥した 清浄な面とする。							乾燥後
シーラー	S H水性シーラー	1～2	白	—	0～3	刷毛 ローラー	0.18～0.20	2時間以上
上塗り	ネオンシャイン	2	各色	—	0～10	刷毛 ローラー	0.11～0.13	2時間以上
クリヤー	ネオンシャイン クリヤー	1	—	—	5～10	刷毛 ローラー	0.10～0.13	2時間以上

注意：塗装する際は必ず塗装前に密着試験を行って付着性をご確認してから塗装してください。
◇標準使用量は、被塗物の形状や、塗装方法・環境などによって、増減することがあります。

※本仕様書は屋上塗装(ヘリポート、ヘリサイン)用途には適用できません。

4. 塗装上の要点

- ① 塗料は、内容物が均一になるように攪拌しご使用ください。
- ② 塗料の薄めすぎは隠ぺい力不足、仕上がり不足となりますので注意してください。
- ③ 汚れ、傷などにより補修塗料が必要な場合、使用塗料の控えを必ず取っておき、同一塗料、同一塗装方法で補修塗装をしてください。
☆商品の使用に際しては、カタログ、説明書などを参照ください。

5. 注意事項

- ① 塗装場所の気温や被塗物温度が5℃以下、湿度85%以上又は換気が十分でなく結露が考えられる場合は
- ② 塗膜の乾燥過程で種々の欠陥を生じることがありますので、塗装を避けてください。
- ③ 外部の塗装で降雨、降雪の恐れのある場合及び強風時は塗装を避けてください。
- ④ 仕上がりがムラの原因となりますのでS H水性シーラーは均一にまた、被塗物の色を隠すまで塗ってください。